

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価計画書】

堺市立 白鷺小 学校  
校長 福山 和久

中学校区におけるめざす子ども像  
夢をもち続ける子ども 人を思いやる子 学び続ける子

令和7年度 重点目標 「子どもの可能性を伸ばす教育の充実」  
・個別最適な学び・・・ICTの活用や専門家との連携により、個に応じたきめ細かな指導の実践に取り組む。  
・個性や多様性の理解・・・一人ひとりに居場所があり、多様性を認め合える集団づくりに取り組む。  
・家庭や地域等との連携・・・保護者や地域の方々、関係機関と連携し、子どもの夢をはぐくむ教育に取り組む。

確かな学びの現状  
・学びのコンパスやユニバーサルデザインを意識した白鷺スタンダードによる授業づくりに取り組む。  
・学習意欲を高め、学びを深めることを意識し、教育ICT機器(タブレット端末や大型テレビ等)を効果的に活用する工夫がみられる。  
・「好きな授業がある」「学習に集中している」児童の割合は高い。(市学習・生活状況調査)  
・論理的な思考力・表現力の育成のために、国語科を中心に学んだ力を他教科において汎用することができる活用力を身につけさせたい。  
・授業における問題解決や交流場面の設定により、自己肯定感や豊かな人間関係を築く力が培われている。一方で、個人で課題を設定し、計画を立て解決していくことには十分につなげられていない。  
・児童が自主的に学習に取り組めるよう「学びのコンパス」「steam」教育を積極的に取り入れていきたい。

豊かな心・健やかな体の現状  
備などの基本的な生活習慣が身につけている児童は多い。(市学習・生活状況調査)  
・「将来の夢や目標をもっている」「決めた目標に向かって努力する」児童の割合は高い。(市学習・生活状況調査)  
・「周りにこまっている人がいる時、自分ができることはないかを考えている」と思う児童の割合は高い。(市学習・生活状況調査)  
・進んで行動をする児童が多い。(学校教育アンケート)  
・自分がいさづつをしていると答えている児童の割合は高い。(市学習・生活状況調査)  
・外で体を動かすことは好きである児童は、総体的に多い。(市学習・生活状況調査)  
・長距離走や縄跳びなどの取組により個々の体力の増進を図っている。  
・体育大会などを通じて体育学習の成果を発揮する機会や各学年の演技を通じて学年間の交流の場を作ることができた。

Table with 10 columns: 大項目, 中項目, 具体目標, 具体的な取組, 判断基準, 評価方法, 評価時期, 進捗確認, 達成状況(年度末). Rows include categories like '確かな学び', '豊かな心・健やかな体', and '地域保護者連携'.

校長より(年度末)  
「個別最適な学び」今年度、本格実施となった学びのコンパスを積極的に活用することを心掛けました。校内研修では子どもが課題設定、情報収集、整理分析・まとめ表現の探求サイクルを確立できる指導支援の在り方を高めました。総合的な学力向上を目指し、市が進める学びのコンパス、steam教育に積極的に取り組んでいきます。  
「個性や多様性の理解」児童会や委員会活動を主体とした自己肯定感を高める取組を行いました。また、人権教育に重点的に取り組み、子どもたち一人ひとりに、学校での居場所と出番があり、安心安全に学ぶことができるいじめのない学校、学級づくりに取り組めます。  
「家庭や地域等との連携」新しく通級指導教室が開設されより細やかな支援体制のもと、児童・保護者の悩みに対しても寄り添いながら支援することができました。また、地域の青少年健全育成にかかる行事に取り組むなど地域と連携して子どもの健やかな成長に寄与する活動を行うことができました。

学校関係者評価者から(年度末)  
毎日の学習や行事だけでなく、先生方は新しい教育課題に積極的に取り組んでくれています。学力向上の取り組みでは、研修に前向きに取り組んで子どもたちに新しい教育のスタイルで臨んでくれています。また、体力向上でも行事などを活用して子どもたちは楽しみながら積極的に取り組んでいる。効果も上がってきている。これからも子どもたちが楽しく安心して過ごせる学校作りをお願いしたい。